

地下水質調査の結果【環境省】

環境省は、H22年地下水質調査の測定結果を公表した。VOCが全国の22%、重金属が23%、硝酸性窒素が31%が超過した。

◆日本水道新聞 2012年3月12日付

◎環境省 平成22年地下水質調査◎ 環境省は8日、全国約1万本の井戸を対象にした平成22年地下水質測定結果を公表した。過去5年間で環境基準を超過した井戸は、VOCが380市町村で全国の22%、重金属が405市町村で同23%、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素が535市町村で同31%を占めた。いずれも前年度並みの比率。また、地域の全体的な状況を把握するための概況調査によると、全体の環境基準超過率は6・9%で前年度に比べ1・1ポイント増加、項目別では硝酸性窒素および亜硝酸性窒素が4・3%と最も高い。工場や事業場が原因と推定される汚染事例は32件で、前年度より16件減少している。